

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和03年01月21日

計画の名称	島根県における下水道事業の推進（防災・安全）												
計画の期間	平成31年度～令和05年度（5年間）										重点配分対象の該当		
交付対象	島根県												
計画の目標	処理場等においてストックマネジメント計画に基づき、長寿命化対策を実施することにより、安心な生活環境の創出と、安定した水環境の保全を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	10,910	A	10,879	B	0	C	31	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.28	%

番号	計画的成果目標（定量的指標）	定量的指標の現況値及び目標値		
		定量的指標の定義及び算定式		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	処理場施設等における要対策箇所整備率を0%(H31)から100%(R5)に増加。 整備計画期間における要対策箇所数に占める対策済み箇所数の割合 要対策箇所整備率 = (対策済み箇所数) / (処理場施設要対策施設)	H31	R3	R5
		0%	40%	100%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	<input type="radio"/>	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	-----------------------	----------	-----------------------	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	市区町村名/港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況
												H31	R02	R03	R04	R05			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	島根県	直接	島根県	管渠(汚水)	改築	管渠改築・耐震化事業(東部処理区)	汚水管 =0.25~2.6m L=39,070m	松江市外1市						416		策定済
		ストックマネジメント計画																	
	A07-002	下水道	一般	島根県	直接	島根県	終末処理場	改築	施設改築・耐震化事業(東部浄化センター)	水処理・汚泥処理施設 処理能力 81,000m3/日	松江市外1市						6,031		策定済
		ストックマネジメント計画																	
	A07-003	下水道	一般	島根県	直接	島根県	管渠(汚水)	改築	管渠改築・耐震化事業(西部処理区)	汚水管 =0.2~1.8m L=35,660m・ポンプ場 5箇所	松江市外1市						1,737		策定済
		ストックマネジメント計画																	
	A07-004	下水道	一般	島根県	直接	島根県	終末処理場	改築	施設改築・耐震化事業(西部浄化センター)	水処理・汚泥処理施設 処理能力 54,000m3/日	松江市外1市						2,654		策定済
		ストックマネジメント計画																	
	A07-005	下水道	一般	島根県	直接	島根県	ポンプ場	改築	耐震化事業(西部処理区)	ポンプ場 2箇所	出雲市						41		策定済
		総合地震																	
											小計						10,879		
											合計						10,879		

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H31	R02	R03	R04	R05			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	C07-001	下水道	一般	島根県	直接	島根県	-	-	宍道湖流域下水道（下水道BCP見直し）	下水道被災時事業継続計画見直し	松江市外2市						31		策定済
下水道BCPを見直すことで、下水道施設の被災した後、資材や人員が限られた中でも、下水道の有すべき機能の維持・確保を図る。																			
											小計						31		
											合計						31		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H31	R02	R03	R04	
配分額 (a)	638	1,023	914	792	
計画別流用増 減額 (b)	14	4	6	20	
交付額 (c=a+b)	652	1,027	920	812	
前年度からの繰越額 (d)	0	496	628	555	
支払済額 (e)	156	895	993	851	
翌年度繰越額 (f)	496	628	555	516	
うち未契約繰越額(g)	203	113	6	12	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	31.13	7.41	0.38	0.87	
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	関係機関調整				

事前評価チェックシート

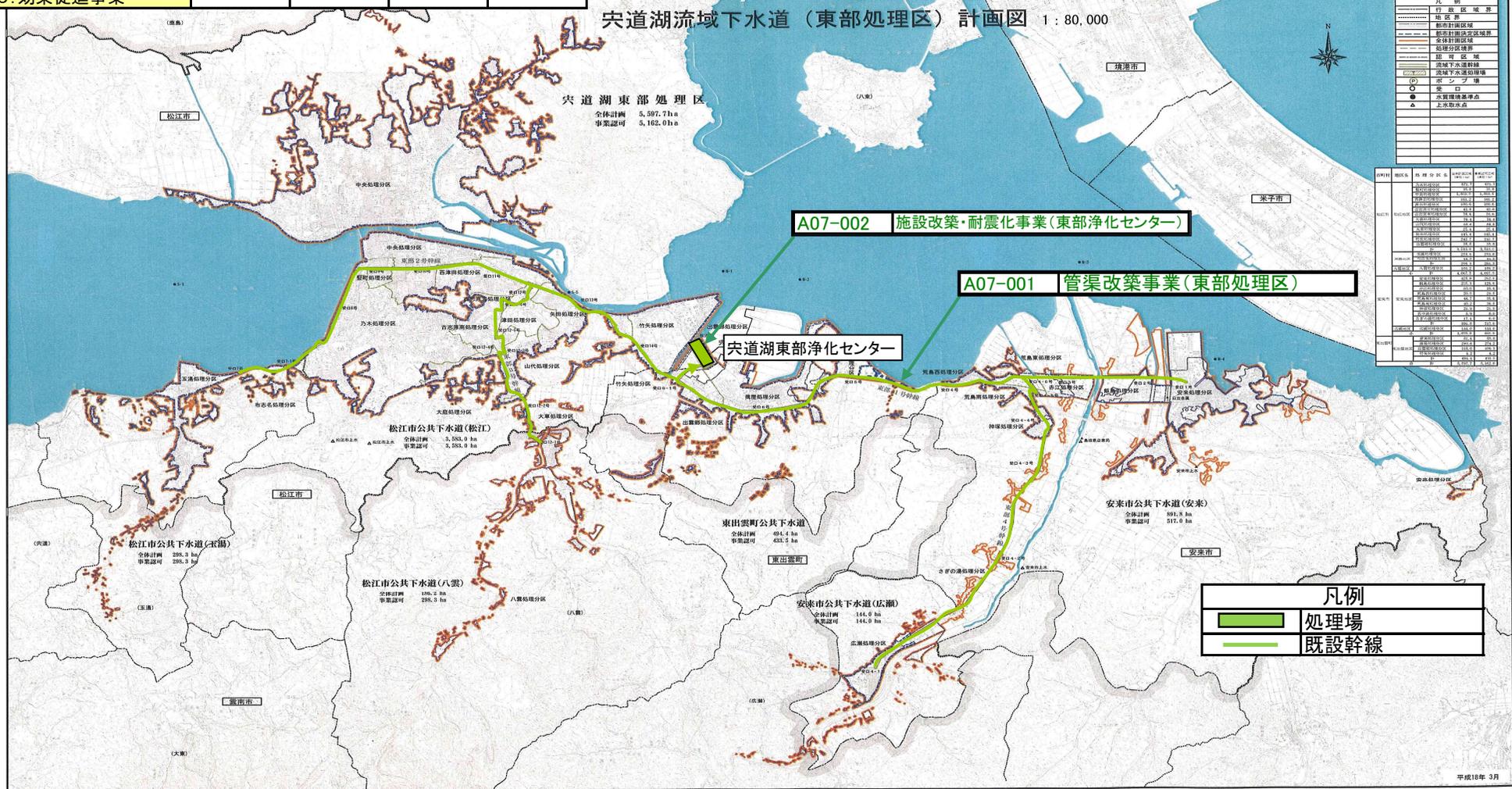
計画の名称： 島根県における下水道事業の推進（防災・安全）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画との適合	
I. 目標の妥当性 1) 総合計画と適合している。	○
I. 目標の妥当性 2) 事業計画認可と適合している。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応	
I. 目標の妥当性 1) 地域の課題を踏まえて成果目標が設定されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等	
II. 計画の効果・効率性 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果	
II. 計画の効果・効率性 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 2) 事業効果をより高めるため、ハード事業とソフト事業を効果的に組み合わせる等の工夫がなされている。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境	
III. 計画の実現可能性 1) 事業について住民等の理解が得られている。	○

(参考様式3) 参考図面

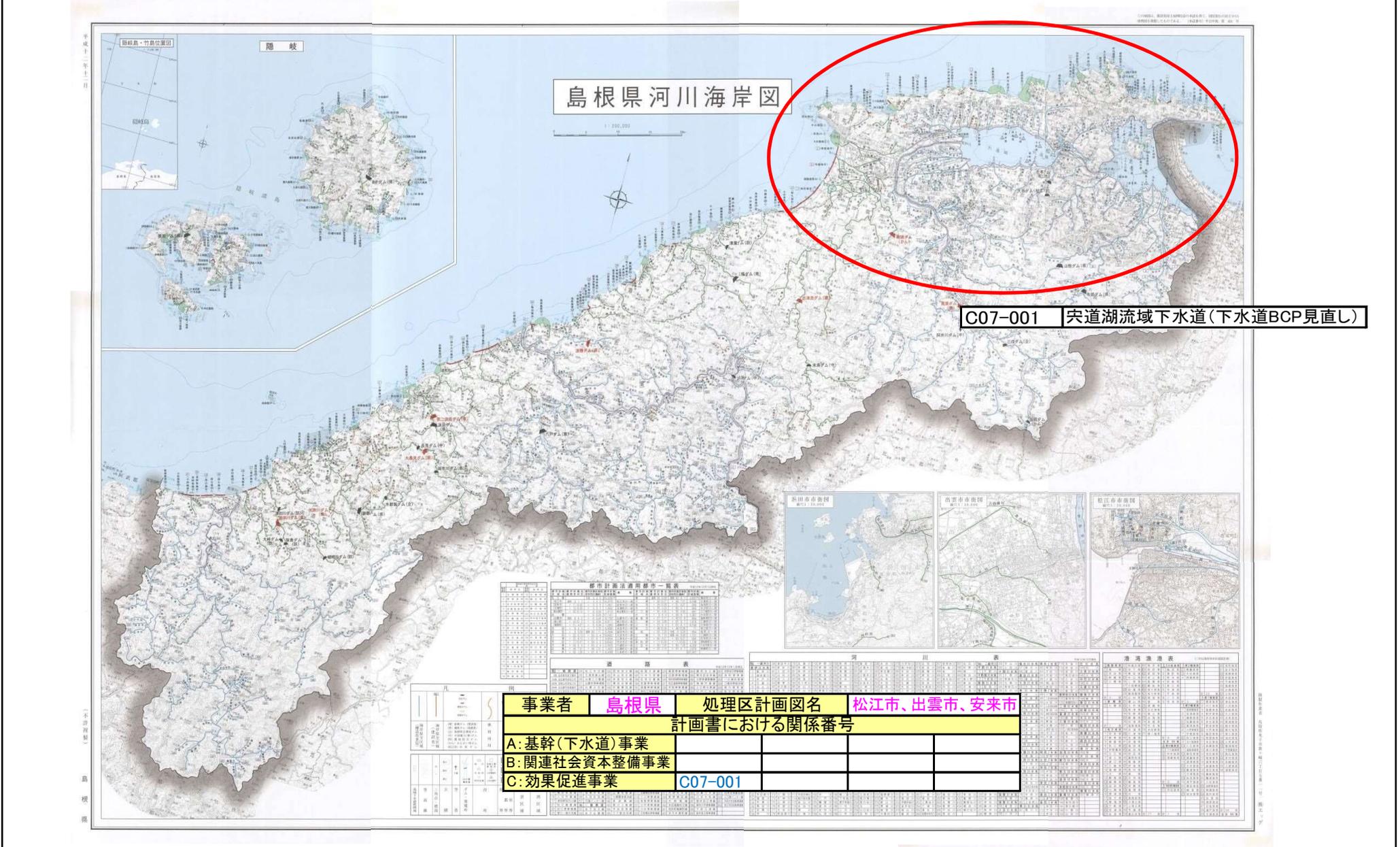
計画の名称	島根県における下水道事業の推進(防災・安全)		
計画の期間	平成31年度 ~ 令和5年度(5年間)	交付対象	島根県

事業者	島根県	処理区計画図名	東部処理区
計画書における関係番号			
A: 基幹(下水道)事業	A07-001	A07-002	
B: 関連社会資本整備事業			
C: 効果促進事業			



(参考様式3) 参考図面

計画の名称	島根県における下水道事業の推進(防災・安全)		
計画の期間	平成31年度 ~ 令和5年度(5年間)	交付対象	島根県



C07-001 宍道湖流域下水道(下水道BCP見直し)

事業者	島根県	処理区計画図名	松江市、出雲市、安来市
計画書における関係番号			
A: 基幹(下水道)事業			
B: 関連社会資本整備事業			
C: 効果促進事業	C07-001		